

国分寺市にふるさとをつくる会

181号

平成29年4月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 前島 征武

〒185-0032

国分寺市日吉町一丁目9番地13

電話 042-322-1964

日吉町町内会

挨拶

日吉町町内会副会長 西浦茂光
おはようございます、こんにちは、
こんばんは。

挨拶を交わすとなんとなく気持ちが良くなるものである。しかし、道ですれ違う他人には、なかなか挨拶しにくいものです。日吉町町内会員である小生も、防犯パトロールのユニフォーム姿の時にはごく自然に挨拶出来ますが、私服姿の時は、出来ないものです。最近、パトロール中に小学生から挨拶してくれる事が多くなり、非常にうれしいことです。

小生は、25回/月以上を目標に高尾山登山を始めてから9年強になります。

登山道では、人と出会うと挨拶するのが常識です。

ウィークデーでは、20~30人、土・日・祝日では、100人以上と出会い挨拶します。タイミングが会うと気持ちが良くなります。しかし、近ごろ山ガールブームから登山者が急増しており、タイミングが合わないことが多くなったように思います。

さあ、皆さん毎日気持ちの良い挨拶をしましょう。

森の自然塾

「いくつになっても、感動を！」

自然塾リーダー 姫野潮美

森の教室指導者養成講座を受講したのは、5年も前です。資料を見直してみると、森や林、里山の変遷、生態系の事、自然体験活動についてでした。講師の方々や前島様の話や説明に、新鮮な感動を覚えました。多摩に歩く会や都市緑化を進める会にも参加し、新しい知識が得られ、世界が広がりました。

山村の自然の中で育った子供時代は、遊びも、大人の仕事も、家族の食事も、四季の変化とうまくおりあっておりました。近所の人達とも仲良く、仕事も協力できておりました。

さて、今年もエクス山での自然体験活動が始まります。少なくなった都会の自然の中で、子供達や保護者の方、指導者の方々と共に、いろいろな木々、草花、鳥や虫に出会い、いくつもの感動や喜びがありますように、もちろん、エクス山の自然を守り、保護して下さっている方々への感謝も忘れないように。

防災推進の街づくり中間の会

28年度後期の活動内容について

運営委員 植原茂次

東日本大震災から、熊本地震を経て既に6年が経過したが、両者の復興は未だ道半ばであり、震災の深刻さを実感している。更に、東南海・首都圏直下の大地震も懸念されている。

地震の発生頻度は、大陸と海洋地殻の接続地域で高く、世界的に見ても日本列島に沿う海岸線沿いでは、世界の地震発生の1割を占めていると言われる。地震防災は特に日本に住む我々の宿命であり、また義務でもある。

地震災害の防止のために、全国にまたがる各種の観測網が国土上及び海底にまで広がり、地殻運動の詳細を把握しているが、地震予知は未だ可能性を確信していない。

このような状況を踏まえて、地震防災に備えるためには、各自の家屋・家具・周辺環境を見直し、個人・相互・自治体等の連携活動を組織化し、緊急の対応を整備する必要がある。このような目的を持って、講演会を2回開催した。

春の養成講習へのお誘い

森の教室インストラクター会

代表 加藤昌代

開講以来、毎年この時期につくば市在住の、農学博士藤森隆郎先生をお迎えして、「自然体験活動の特質」の講座をお願いしております。先生は日本の林業に大変貢献され、森林の生態と造林に関する研究では、農林水産大臣賞を受賞されています。

今回は特質として

「自然体験活動の意義」「自然とは・・・」などの講座を予定しています。先生は持論として「色々な自然を体験することは、人間として社会人として生きていくために絶対不可欠なものである。」と述べていらっしゃいます。是非お誘い合わせの上、ご参加をおまちしております。

『日時・場所』

平成9年4月12日

・恋ヶ窪公民館 2F会議室

・午前9時30分~12時30分 無料

多摩に歩く会

新撰組史蹟(日野市内)

を訪ねて



期日：29年5月17日(水)

集合時間：JR日野駅北口午前9時

募集人員：30名(多数の場合は抽選)

行程：宝泉寺、八坂神社、新撰組ふる

さと歴史館、日野宿本陣、石田寺、

高幡不動尊(距離約9km)

※一部ガイド付き、雨天決行

持物：昼食、飲み物、雨具等

解散：午後3時半頃を予定

申込み：往復ハガキに住所、氏名、

電話番号、年齢を記載し、

4月30日までに

申込先：185-0032

国分寺市日吉町1-9-13

前島 征武宛

問合せ先：042-322-1964

防災推進の街づくり中間の会

28年度第2回防災講演会後日談

運営会計委員長 中尾明長

3月18日午後、今回は恋ヶ窪公民館を会場に「首都圏直下型地震・立川断層地震に備えて!!」のテーマで講師として国立研究開発法人・防災科学技術研究所の藤原広行氏を迎えて開催しました。

2時間の講演は、長年の記録文献から地震災害の発生サイクルや規模を研究し、予測や警告を行っている状況や、日本全土に展開している地震観測網により震源の位置や深さと併せて伝播強度や速度を解析、予測発信している最先端のシステム紹介がありました。首都圏(関東)は陸地の下に三つの海洋プレートがもぐり込んで変動しており、又21もの活断層が存在し、立川断層もその一つです。先の熊本地震同様、発生地震によって断層が上下に激しく動けば帯状に多数の家屋倒壊や損傷の恐れがあります。我々は大地震が来ても不思議でない時期を迎えていると言われていいます。命を守り被害を押さえるため、自宅や家具を転倒破壊から守り、被災に備え飲料水や保存食の確保、防災用品など再確認しています。

セミウマ(セミの幼虫)の話

自然塾リーダー 嶋崎 猛

私の家の前の桜の木の幹にセミウマの抜け殻が樹皮にしがみつこうにはりついています。この抜け殻は今年の7月初めに土からはい出してきたセミウマの抜け殻です。

セミは土の中で6、7年もの長い間過ごして夏の夕方に、地上にはい出し、近くの樹木に登り、日没後に羽化を始めます。その抜け殻が7カ月経った今、まだしっかりと桜の樹皮にしがみついています。羽化しようとするときに懸命に樹皮に爪を立て、しっかり体を固定して羽化という生命誕生の第2ラウンドに挑戦してきたのです。この地球上の生物の生命の誕生を見るにつけ私は深い感動を覚えるのです。

国分寺市にはエックス山をはじめ姿見の池、野川流域など絶好な観察場所があります。少し早起きをして、是非今年のシーズンには体験してください。自然界の生命の営みは営々と続きます。私たちの自然を大切にすることはこういう弛まぬ自然界の現象、事象に遭遇することによって揺り動かされ培われると思うのです。セミは死して“全力で生きた証し”を見せてくれています。自然豊かなふるさとを守りましょう。

あちゃLiveデビュー

自然塾リーダー 伊達人教

昨年7月に、お誘いを受けて、団員約40名の、S混声合唱団に入団しました。この混声合唱団には、有志が立ち上げたクラブ活動があり、奇数月の第二日曜日に「あちゃacha」という喫茶店でライブ活動をやっています。ギターアンサンブル、ボーカルアンサンブル、ギター弾き語り、混声四部合唱、ソロボーカル、サクソ、篠笛、ピアノ、瓢箪笛、ハーブなど、入れ替わり立ち替わりのユニット演奏です。この3月のあちゃライブにデビューしました。

平均年齢60代後半のおやじバンドに誘われ今年2月に入部、リーダーのKさんが私の出番を用意してくれて、1960年代後半のヒット曲を3部に編曲、私は、曲の前半は主旋律を、後半は低音部分を担当しました。合唱とはまた別の5人の心地よいハーモニーを共有できました。

5月19日(金)午後、本多公民館でおこなわれます新緑まつりにこのあちゃライブの面々とS混声合唱団の参加が決定しました。平日で空いているとおもいますので、是非足をお運びください、おやじバンドも参加します。どうなりますやら・・・



ホームページをご覧ください。

- npo-kokubunzifurusato.jp または、
- **国分寺市にふるさとをつくる会** を検索ください。

4月行事予定

- 4月 2日(日) グリーンズ・ツアー・ウォーク
8:20 JR武蔵小金井駅改札口
- 2日(日) 姿見の池ホテルの会作業
9:30 姿見の池
- 6日(日) 理事会
9:30 恋ヶ窪公民館
- 8日(土) 幹事団体執行部会議
10:00 恋ヶ窪公民館
- 8日(土) 合同連絡会議
13:30 恋ヶ窪公民館
- 8日(土) 野川源流自然再生設立準備会
15:30 恋ヶ窪公民館
- 12日(水) 森の教室指導者養成講座
9:30 恋ヶ窪公民館
- 12日(水) 森の教室運営委員会
13:30 恋ヶ窪公民館
- 15日(土) 日吉町町内会定例会
13:30 第五小学校 ランチルーム
- 16日(日) 森の自然塾
8:30 X山中央
- 16日(日) 環境ひろば
10:00 市民プール3階会議室
- 23日(日) 国分寺市民活動フェステイバル
10:00 光プラザ
- 23日(日) 防災推進の街づくり仲間の会
14:00 第九小図書室
- 28日(金) 会報配布準備
14:00 恋ヶ窪公民館 (印刷は13:30~)
- 28日(金) 広報委員会
15:30 恋ヶ窪公民館

多摩の自然を楽しむ会

国分寺市にふるさとをつくる会

多摩地域の豊かな自然を観察しながら、楽しく散策してみませんか。草木の名前や見分け方等を学び、新たな親しみと興味を深めることが出来ます。専門のベテラン講師も同行致します。

又 その中で植生・地域の歴史・地形などを観察して、種の保全・自然生態系の問題等を考え、次世代へ伝えて行きたいと思えます。皆様のご参加をお待ちしております。

実施スケジュール

- 5月 9日(火) 青梅・塩船観音方面
- 6月 13日(火) 高尾山・6号路方面
- 7月 18日(火) 御岳山・岩石園方面
- 9月 12日(火) 都立神代植物公園
- 10月 10日(火) 観音崎海岸
- 11月 14日(火) 多摩川・登戸方面

参加費：1回500円資料代・保険含)

持ち物：筆記用具・お弁当・飲物・雨具・帽子など

定員：30名(先着順)

申し込み方法：ハガキ・Faxに住所・氏名・年齢・電話番号、メールアドレス(可能ならば)を記入

締切り：4月24日(月) 必着

申し込み・問い合わせ先

〒185-0014 国分寺市東恋ヶ窪4-15-8-404 富村隆子 TEL・F a x 042-315-2493

信州の自然を取入れています 建築コンサル (ふるさとの会会員無料相談) 賛助会員 文京区向丘1-5-7 (株)大気一級建築士事務所 電話 03-3812-6236 FAX 03-3812-6623	知事登録 般-24第118003号 一般建築お引受 田中工務店 八王子市美山町1847-1 電話 042 (651) 1285 FAX 同	エックスやま 本社はX山に位置します 自然環境保護に賛同 賛助会員 TEL 042-321-5441 国分寺市日吉町4丁目13番2 中央システム技研(株) 代表取締役 川野 誠 (長野県下伊那郡出身)
--	--	--

ふるさとの森自然観察会

東京都薬用植物園見学

自然観察会副代表 飯島太平治

28年度最後の見学会として、以下の通り開催致します。花としては、ベニバナ、イカリソウ、ボタン、シキミ、ケシ、キンラン等々が咲いていると思われます。

期 日：29年5月6日(金)※雨天中止

集合時間：午前10時本園入口

案内・説明：庭園職員(ボランティア)

但し、ボランティア不在の場合は、当会会員

参加費：300円(保険料他)

申込先：ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号を記載し、5月2日迄小平市仲町27-22 自然観察会 飯島太平治宛て